

令和3年度実証事業 下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について

○分流式下水道の雨天時浸入水量予測及び雨天時運転支援技術に関する実証事業（住友重機械エンバイロメント・丹波市共同研究体）

実証施設の設置が完了し、データの取得も順調に進み、当初の目的に対して一定の成果が得られた。

今後は、AI を用いた流入予測に関する精度向上手法の具体化、学習データ作成手順等の具体化・一般化、適用対象の拡大検討が必要なことから、令和4年度も引き続き研究を実施することが望ましい。